

平成27年度 近畿老人福祉施設協議会 施設長研修会開催要項

開催テーマ『社会保障改革の先にある未来』

～社会福祉法人の存在意義と今後の方向性を考える～

1. 趣 旨

介護報酬改定が実施され、早や1年が経過しようとしています。2006年度以来、9年ぶりのマイナス改定となりました。表面上は 2.27%となっていますが、内容は施設・事業所(運営)に付与する事のできない介護職員処遇改善加算分のプラス 1.65%などが盛り込まれたもので、実際の報酬の適正化としての数値はマイナス 4.48%という大変厳しいものとなりました。小規模な事業所には大打撃となっており、倒産件数が1～9月期において過去最多となっています。

また、次期国会以降に継続審議となっている社会福祉法等の改正も控えており、社会福祉法人の改革、とりわけいわゆる「内部留保」問題を柱とする財務規律の見直しを中心とした運営のガバナンスの刷新などが求められています。

さらには財務省による財政制度分科会において、利用者一部負担額を原則2割負担、要支援1・2の軽度者の給付削減などが提案されており、次期改正も大変厳しくなると見込まれています。

このような状況の中では安定経営が見込めず、撤退する事業所も今後増加することが想定され、利用したくても出来ない高齢者の出現が危惧されます。その中で、地域高齢者福祉の根幹として、社会福祉法人は存在し続けなくてはなりません。

そこで、我々が目指す存在となるには今後どのような取り組みが必要か、どのような情報をいち早く入手し、それを活かすか、どのような訴えが必要か。共に考え、共に行動する一つの機会として、施設長研修会を開催いたします。

2. 主 催 近畿老人福祉施設協議会

3. 共 催 一般社団法人和歌山県老人福祉施設協議会

4. 後 援 和歌山県、和歌山市、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

5. 開催日 平成28年2月18日(木)～19日(金)

6. 会 場 ホテルアバローム紀の国2階鳳凰の間(2日間とも)
(〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2丁目1-2 電話 073-436-1200)

7. 参加対象者 近畿老人福祉施設協議会会員施設の理事長、施設長、管理者、事務長、幹部職員等

8. 定員 200名程度

9. 参加費 研修会参加費 10,000 円(1日のみの参加でも同料金となります。)

懇親会参加費 10,000 円(会場アバローム紀の国)

【申込締切】 平成28年1月31日(日)までに別紙申込書にてお申込みください。

10. プログラム

1日目:平成28年2月18日(木)

12:30	受付開始
13:30	開会式
13:50	講演 I「今後の社会福祉法人制度の展望について」 講師:和歌山県長寿社会課長 伊藤経人 氏
15:00	休憩
15:15	講演 II「今から 10 年後に備えた高齢者施設の課題 ～ここ数年の社会保障・福祉を めぐる裁判事例の動向と労務管理を中心とした問題～」 講師:びわこ学院大学教授 烏野猛 氏
17:15	1日目終了
18:00	懇親会
20:00	終了

2日目:平成28年2月19日(金)

9:00	開場
9:30	講演 III「社会福祉法人改革と今後の特養の再構築について」 講師:全国老施協 総務・組織委員会社会福祉法人改革対策本部 本部長 村上勝彦 氏
10:30	休憩(15分)
10:45	講演 IV「心の豊さを求めて」 講師:前高野山真言宗管長・総本山金剛峯寺第 412 世座主 松長有慶 氏
12:15	閉会式 次期開催県(奈良県)挨拶
12:30	終了

11. 本研修会に関するお問い合わせ

一般社団法人和歌山県老人福祉施設協議会 (宮本、湯上)

〒640-8319 和歌山県和歌山市手平 2-1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階

TEL 073-435-5227 ・ FAX 073-435-5228